

サイト名称

葛葉緑地（くずはの広場）

法人・団体名

神奈川県秦野市

希望する支援の種類

- 金銭的支援
- 人的支援
- 物的支援

希望する支援の具体的な内容

維持管理上の課題として、葛葉川沿いにニホンジカが侵入し、草本類の食害やヤマビルの拡散があるため、防除柵の設置やボランティアの協力で落ち葉はき等によるヤマビルが生息しにくい環境づくりをしています。また、緑地内の葛葉川は自然河岸のため、気候変動の影響により、短時間豪雨による河川増水で河岸が大きく削られる被害が出ています。さらに河畔林には、クヌギ・コナラが多くあり、近年、カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害が目立ちます。特定外来種（オオカワヂシャ・アレチウリ）、帰化植物（セリバヒエンソウ・ワルナスビ）の侵入・拡散に対し、ボランティアにより定期的に駆除しています。

このため、安全で、安心な環境を守っていくために、ヤマビルが生息しにくい環境づくり、特定外来種等の駆除に人的支援が必要です。

また、近年の短時間集中豪雨に伴う護岸崩壊に対する河川護岸整備、ナラ枯れ等による倒木対策に係る伐採経費、生物多様性保全に必要な費用のご支援をお願いします。

支援者向けコメント

葛葉緑地は、都心から1時間で訪れることができる自然豊かな環境があります。葛葉川によって深く刻まれた台地が深い峡谷となっており、その高低差は30mにも及びます。それによって作られた急峻な斜面は豊かな樹林におおわれ、市街地における貴重な緑地帯となって多様な動植物（植物600種以上）が生息しています。

また、葛葉川や地層の露頭があり、水辺と河畔林といった多彩な自然環境に多様な生物がいることから、地域や学校の環境教育、自然観察の場となっているほか、ボランティア（えのきの会）によって、毎月自然観察会も開催されています。サイト管理においても、ボランティアの会があり、市民とともに緑地の特性に応じた管理をしています。

葛葉緑地という身近な環境資源を活用し、自然観察や環境教育を通じて、市民または団体に対して、自然環境の保全意識と実践活動の輪を広げ、生物多様性保全に貢献することを目的に管理するとともに、体験型環境プログラムとしての企業研修の受け入れも行っています。

今回のマッチングを通じて、葛葉緑地に興味を持っていただき、自然共生サイトの管理の継続、質の向上にご支援のご検討をお願いいたします。

